

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

#### 経営方針

お客様の視線に立った公正・公平で誠実な経営を心がけ、すべてのステークホルダーとともに豊かな社会の実現に寄与する

### 2 中長期の経営戦略

#### 1. 事業ポートフォリオの最適化

不採算事業からの早期撤退と事業再編・M&Aによる安定した収益源確保に取り組む

#### 3. 生活・環境事業の成長

保険募集の提案力強化と、LED照明器具販売の拡大で2027年末の蛍光ランプ禁止に対応

#### 2. 投資・金融サービス強化

即戦力人材採用、ウェブサイト活用、顧客基盤拡大とシストレセレクト365の販促活動推進

#### 4. 不動産事業の安定化

既設物件の計画的改修と販売・運用事業の両立で継続的かつ安定的な収益を確保

### 3 対処すべき課題

#### ① 経営環境の不透明性

- ・ トランプ政権通商政策、地政学的リスク、資源高の影響に対応
- ・ 株価・為替・資源価格の変動リスクに混在する不確定要因への対処

#### ② 投資・金融サービス業の課題

- ・ 営業総利益の依存度が最も高い部門の拡大が最優先
- ・ 新商品シストレセレクト365の市場浸透加速が重要
- ・ 顧客満足度向上に向けた社員研修と業務効率化推進

#### ③ 環境規制への対応

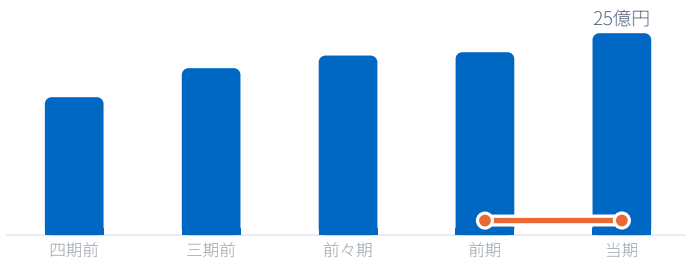
- ・ 2027年末の蛍光ランプ製造輸出入禁止に向けたLED照明への需要対応
- ・ CO2削減効果を活かした大規模施設への提案営業推進

#### 面接で使えるポイント

- ・ 投資・金融サービス業が営業総利益の大部分を占める中、シストレセレクト365などの新商品開発と市場浸透を重視する経営方針
- ・ 2027年末の蛍光ランプ禁止という国際規制に先制対応し、LED照明器具での売上拡大を積極推進する事業戦略
- ・ 不採算事業からの撤退とM&Aによる事業再編を機動的に実行し、安定した収益源確保を経営の最優先事項に掲げる姿勢

証券コード 8742

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
25億円営業利益率  
7.4%財務健康度  
43点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 36.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
631万円

証券、商品先物取引業内 35位/36社

平均年齢  
44.8歳

証券、商品先物取引業内 12位/36社

平均勤続  
22.0年

証券、商品先物取引業内 2位/36社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)小林洋行【8742】：配当情報

